

審査結果報告書

平成27年 2月 3日

主 査 氏 名

小泉 和之郎 


副 査 氏 名

海野 信也 

副 査 氏 名

井上 俊介 

副 査 氏 名

長谷川 智之 

1. 申請者氏名 : DM11021 早田 格

2. 論文テーマ :

Assessment of transposed ovarian movement:

How much of a safety margin should be added during pelvic radiotherapy?

(子宮頸癌術後照射における卵巣移動術後の卵巣マージンについての研究)

3. 論文審査結果 :

本研究は、子宮頸がん術後照射症例の中で卵巣機能温存のための卵巣移動術を施行された症例に対して、強度変調放射線治療（IMRT）を行う際に、卵巣への放射線被曝を軽減するために必要なマージンを決定するべく行われた。北里大学病院にて過去27例の卵巣移動術を施行した症例の後方視野的研究ではあるが2cm以上のマージンが必要であることを証明した論文であり、臨床的意義の高い研究であり、博士論文として十分に価値のある報告であることに審査員全員の合意を得た。